

松原市人口ビジョン（改訂版）（素案）に係るパブリックコメントの実施結果について

○意見提出期間

令和3年1月18日（月）から令和3年2月16日（火）

○公表の方法

市ホームページ、市役所1階情報コーナー及び企画政策課窓口

○意見提出方法

郵送、ファクシミリ、電子メールまたは直接持参

○意見提出状況

・意見提出者 4名 ・意見総数 4件

○意見の内訳と対応

- ・意見の趣旨等が既に素案に盛り込まれているため、素案のとおりとしたもの 1件
- ・意見の反映をせずに、素案のとおりとしたもの 1件
- ・意見が要望や感想などであるため、素案へ直接反映はしないが、今後の施策の参考とするもの 1件
- ・他の制度や政策等に関係するもの 1件

○実施結果

パブリックコメントを実施した結果、本人口ビジョン（改訂版）（素案）についての変更点はありません。

提出された意見の概要と、それに対する市の考え方は以下のとおりです。

○意見の趣旨等が既に素案に盛り込まれているため、素案のとおりとしたもの

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>【自然増減の仮定（合計特殊出生率）】            が、2025年に1.6、2030年に1.8、2040年に2.07となっていますが、現状の1.34からはかけ離れていると思います。数字だけではなく、どうしたら安心して子どもを産み育てる状況をつくりだせるのか考えてください。</p>	<p>国の長期ビジョンにおいて、人口の規模、構造が安定する必須の条件として人口規模が長期的に維持される水準（人口置換水準）である合計特殊出生率2.07に回復することが挙げられており、本市としても国の目指す方向と同じ設定としています。</p> <p>また、若い世代が安心して子育てができるまちをめざし、結婚・出産・子育てへの支援など、若い世代の希望をかなえる施策については、第2期松原市まち・ひと・しごと創生総合戦略において記載しております。</p>

○意見の反映をせずに、素案のとおりとしたもの

	意見の概要	意見に対する市の考え方
2	<p>そもそも人口を増やす必要はあるのですか？松原市の人口密度を考えると減る方がいいのでは？</p>	<p>第3章 将来人口推計と将来への影響            P.15 【3.2人口変化が将来に与える影響】において、人口減少がもたらす影響等について記載しておりますが、人口減少や少子高齢化の進行は様々な影響を及ぼし、まちの活力低下を招くものです。</p> <p>また、人口減少による経済規模の縮小がいったん始まると、それがさらに縮小を招く「縮小スパイラル」に陥るリスクがあることから、本市においては、若い世代の子育て、定住への施策を推進し、2040年で102,036人の人口確保を目指しています。</p>

○意見が要望や感想などであるため、計画案へ直接反映はしないが、今後の施策の参考とするもの

	意見の概要	意見に対する市の考え方
3	目指すべき将来の方向など、前回の人口ビジョンと変わっていないように思います。	松原市人口ビジョン（改訂版）においては、平成28年3月の人口ビジョン策定以降に新たに公表された各種統計調査の結果の反映や、将来人口推計の見直しが主な改訂の目的となっており、目指すべき将来の方向については引き続き同じ設定としています。

○他の制度や政策等に関するもの

	意見の概要	意見に対する市の考え方
4	ぜひ、人口の将来展望を実現するための取組を期待しています。	<p>人口の将来展望を実現するための具体的な取組につきましては、第2期松原市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、記載しております。</p> <p>本市では、20歳から39歳までの若い世代が、安心して子育てができるまちを目指し、結婚・出産・子育てへの支援や移住・定住の促進に係る取組など、多様性や人権尊重の視点を踏まえ、若い世代の希望をかなえる施策を行ってまいります。</p>